

日本以外の国や地域の運転免許証を持っている人は、以下の手続きをして、日本の運転免許証を受け取ることができます。

ただし、下記の国や地域については、手続きが異なります。これらの国や地域の手続きについては前の号\*を見てください。

アイスランド、アイルランド、アメリカ(メリーランド州及びワシントン州に限る)、イギリス、イタリア、オーストラリア、オーストリア、オランダ、カナダ、韓国、ギリシャ、スイス、スウェーデン、スペイン、スロベニア、チェコ、デンマーク、ドイツ、ニュージーランド、ノルウェー、ハンガリー、フィンランド、フランス、ベルギー、ポルトガル、モナコ、ルクセンブルク、台湾…計26カ国3地域

\*アイパル通信 2018年秋号 <http://www.i-pal.or.jp/kikanshi>

手順

Step1からStep3までは、上記の国や地域と同じ手順ですので、前の号\*を見てください。Step3の書類審査と面接を通過したら、その場で知識確認テストの予約をします。

Step4. 知識確認のテストを受けます

運転免許センターで、日本の交通ルールの知識の確認をするテストを受けます。問題10問のうち、7問以上合っていたら合格です。(問題用紙は日本語以外に英語、韓国語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、ペルシャ語、ロシア語、タイ語、タガログ語、ベトナム語があります。)

Step5. 実技確認のテストの予約をします

受付時間：平日 月～金 16:00～17:00  
 試験日：毎週水曜日(祝祭日を除く) 14:00～  
 連絡先：087-881-0645 (運転免許センター試験係)

Step6. 実技確認のテストを受けます

(運転免許センター内のコースを実際に運転します)

日本の交通ルールに従って運転します。合格するためには、70点(100点中)が必要となります。

\*実技の確認を行うときには、普通自動車の場合1,450円/回の車両使用料が必要となります。

免許センターでは、実技確認のテストを受ける前に、運転の練習をすることができます。ただし、運転の練習には有効な日本の運転免許証を持っている人を連れて行き、一緒に車に乗ってもらう必要があります。

●車の貸出し&コース利用に係る料金表  
<http://www.niji.or.jp/home/kagawaak/img/other/c-01.pdf>

●練習時間表  
<http://www.niji.or.jp/home/kagawaak/img/other/c-03.pdf>

◆運転練習の予約連絡先：  
 (一財)香川県交通安全協会  
 TEL: 087-881-4026  
 HP: <http://www.niji.or.jp/home/kagawaak/>

日本語が話せない方は通訳してくれる人を連れて行く必要があります。  
 アイパル香川では、通訳ボランティアを紹介しています。  
 詳しくはこちら  
 ⇒ <http://www.i-pal.or.jp/tuyaku/>

Step7. 確認のテストに合格した後は以下の手続きをします

- ・写真撮影
  - ・受験手数料の支払い  
 例：普通自動車の免許等 2,550円  
 普通自動二輪車(バイク) 2,600円
  - ・交付手数料の支払い(2,050円)
  - ・併記手数料の支払い(200円)
- \*2種類以上の免許を受けるときには必要です。  
 例：普通自動車の免許と普通自動二輪車(バイク)の免許を併せて書く場合



日本の運転免許証Get!!

Useful Information

Acquiring a Japanese Driver's License-Part 2

People holding a non-Japanese driver's license can acquire a Japanese driver's license by following the steps below.

For those with a license issued by the following countries and regions, the steps are different. Please refer to the last edition\*.

Australia, Austria, Belgium, Canada, the Czech Republic, Denmark, Finland, France, Germany, Great Britain, Greece, Holland, Hungary, Iceland, Ireland, Italy, Luxembourg, Monaco, New Zealand, Norway, Portugal, Slovenia, South Korea, Spain, Sweden, Switzerland, Taiwan, and the \*United States of America\* (Maryland and Washington only)  
 ... In total, 26 countries and 3 regions

\*"I-PAL TSUSHIN"(I-PAL's newsletter) 2018 Fall Edition  
<http://www.i-pal.or.jp/kikanshi>

Procedure

As Step1 to Step3 are the same as those with a license issued by the above countries and regions, please refer to the last edition\*. After passing the document screening and interview at the license center, you can schedule a knowledge test right away.

Step 4. Take a Knowledge Test

At the license center, you will take a knowledge test consisting of 10 questions regarding traffic rules and regulations. If you answer at least 7 out of 10 questions correctly, you will pass the test. (The test is available in English, Korean, Chinese, Spanish, Portuguese, Persian, Russian, Thai, Tagalog, Vietnamese, as well as Japanese.)

Step 5. Schedule a Driving Test

Reception: Weekdays from 4:00 p.m. to 5:00 p.m.  
 Testing Time: Every Wednesday (excluding holidays) from 2:00 p.m.  
 Contact: 087-881-0645 (License Center Exam Section)

Step 6. Take a Driving Test (Drive a course at the license center)

Following Japanese traffic rules, you will demonstrate your driving ability. You must receive 70 points (out of 100 points) in order to pass the test. \*It is necessary to pay a fee for use of a car when taking the driving test. The fee for an ordinary vehicle license is 1,450 Yen per test.

You can practice driving on the course at the license center before you take the driving test. However, you must be accompanied in the car by a person holding a valid Japanese driver's license when practicing.

- Fee Chart for Car Rental and Course Use  
<http://www.niji.or.jp/home/kagawaak/img/other/c-01.pdf>
- Driving Practice Timetable  
<http://www.niji.or.jp/home/kagawaak/img/other/c-03.pdf>
- ◆Contact for Driving Practice Reservations:  
 Kagawa Prefectural Traffic Safety Association  
 TEL:087-881-4026  
 HP: <http://www.niji.or.jp/home/kagawaak/>

Those who can't speak Japanese will need an interpreter.  
 I-Pal can get you in contact with a volunteer interpreter.  
 Details ⇒ <http://www.i-pal.or.jp/tsuyaku/>

Step 7. After Passing the Driving Test

- ・Have your picture taken
  - ・Pay an examination fee  
 (Ex. 2,550 Yen for an ordinary vehicle license, 2,600 Yen for a motorcycle license)
  - ・Pay the license fee (2,050 Yen)
  - ・Pay the joint printing fee (200 Yen)
- \*Necessary when acquiring two or more different kinds of licenses.  
 (Ex. Printing a joint license for an ordinary vehicle and motorcycle)



Get your Japanese license!

持有日本以外国家和地区的驾驶执照的人员,可以通过下述手续,获取日本驾照。

但是以下国家和地区的相关手续请查阅本刊上期<sup>※</sup>

冰岛、爱尔兰、美国(仅限马里兰州和华盛顿州)、英国、意大利、澳大利亚、奥地利、荷兰、加拿大、韩国、希腊、瑞士、瑞典、西班牙、斯洛文尼亚、捷克、丹麦、德国、新西兰、挪威、匈牙利、芬兰、法国、秘鲁、葡萄牙、摩纳哥、卢森堡、台湾…共计26个国家,3个地区

※2018年《I-PAL通信》秋季号、<http://www.i-pal.or.jp/kikanshi>

手续

第1至第3步的手续与持有上述国家和地区驾照的持有者相同,详细内容请查阅本刊上期<sup>※</sup>。第3步资料审查和面试通过之后,当场可以申请交规理论考试。

4. 交通规则理论考核

在驾照中心进行关于日本交通规则的考核。

10道交规问题,答对7道以上则为合格。

(试题除日语以外,还备有英语、韩语、汉语、西班牙语、葡萄牙语、波斯语、俄语、泰语、菲律宾语、越南语版本。)

5. 预约场地及道路驾驶技能考核

受理时间:工作日 周一~周五 16:00~17:00

考试时间:每周三(节假日除外) 14:00开始

联系方式:087-881-0645(驾照中心考试课)

6. 场地和道路驾驶技能考核(在驾照中心的场地实际驾驶操作)

按照日本交规考核驾驶操作。满分100分,70分以上为合格。

※考核时需要支付车辆使用费,普通机动车1次1450日元。

考试之前,可以在持有日本驾照的人员陪同下,在驾照中心进行练习。

●租借车辆及场地使用费明细表请参阅  
<http://www.niji.or.jp/home/kagawaak/img/other/c-01.pdf>

●练习时间表  
<http://www.niji.or.jp/home/kagawaak/img/other/c-03.pdf>

◆如需驾驶练习请先预约:  
(一财)香川县交通安全协会会  
TEL: 087-881-4026  
HP: <http://www.niji.or.jp/home/kagawaak/>

不会讲日语的人士需要翻译协助  
香川国际交流会馆可以提供有偿翻译服务  
详情请查看网页  
⇒ <http://www.i-pal.or.jp/tuyaku/>

7. 通过交通规则理论及场地和道路驾驶技能考核之后请办理以下手续

- 拍摄证件照
  - 支付考试费 如:普通机动车2,550日元、普通摩托车2,600日元
  - 交付手续费(2,050日元)
  - 合并办理手续费(200日元)
- ※申请办理2种以上机动车驾照时需要交付此项费用  
如:普通机动车驾照和普通摩托车驾照合并申请时



県内国際交流・協力団体を紹介します

aste(アステ)

バングラデシュには、国民の大多数を占めるベンガル民族のほか、約50もの先住民族が暮らしています。asteは、その中でも、ミャンマーとの国境沿いのチッタゴン丘陵地帯に暮らす先住民族クミ、ムロの人々への支援活動を行っているNGOです。大学在学中、恩師からの紹介で、この地域で日本語講師として活動したことがきっかけとなり、2014年に現地の方を含む12名のメンバーで立ち上げました。バングラデシュ全体の初等教育の就学率は97%ですが、クミ、ムロの人々の就学率は12%と未だに極めて低い状態です。その背景には、昔ながらの伝統や価値観が残れ、教育の重要性が認識されておらず、子どもたちが一家の働き手として見られているという現状があります。一方、近年、周辺の少数民族の中で教育を受ける人口が増加し、民族間の経済格差が広がるにつれ、クミ、ムロの人々の中でも教育の重要性が認識されるようになってきました。しかし、伝統的な生活スタイルが受け継がれ、現金収入をほとんどたないクミ、ムロのコミュニティでは、誰もが教育を受けられる環境を整えることは容易ではありません。このような状況を踏まえ、少数民族の子どもたちが自分の文化を大切にしながらも、教育を受けることができる環境づくりを手助けしたいと考えようになりました。

asteの最初のプロジェクトは、一人の大学生への奨学金支援です。成績優秀であるにも関わらず、経済的な理由で大学への進学を諦めなければならない状況だった学生が何とか大学を卒業できるよう助けたいという思いから、友人・知人に呼びかけ、奨学金支援を行うことを決めました。その後5年間支援を続け、この学生は今年大学を卒業する予定です。現在は、さらに2人の小学生への奨学金支援を行っています。

また、一昨年、新たにクミ民族の村に学校を建設するプロジェクトを立



女性組合の皆さん



クミの小学校のみんな

ち上げました。丘陵地帯で村が点在するこの地域においては、学校へ通うことは難しく、子どもたちは寮で生活することになるため、学校の運営だけでなく、食料を自給自足する方法も考えなければなりません。プロジェクトには困難な点も多いですが、自分たちの手で校舎をつくり、教師や経理の仕事等も無償で行う等、熱心に取り組んでいる村の人たちの姿に、「がんばっているのは自分だけではない」と励まされ、活動を続けています。

asteでは、教育支援のほか、現地の女性たちが手織りしたストールやブックカバーなどのクラフト品を買い取り、日本で販売するフェアトレード事業も行っています。この活動を通して、女性の自立を支援するとともに、バングラデシュや先住民族の人々、asteの活動等について日本のみなさんに知ってもらい、関心をもってもらうきっかけとなればと考えています。そのほか、学校やコミュニティセンターなどで講演やワークショップなどの出前授業も行っています。

asteは、バングラデシュの公用語であるベンガル語で「ゆっくり」という意味。私たちの活動もゆっくりではあるけれども、少しずつ着実に進んでいくという思いが込められています。現在は活動できるメンバーも少なく、一度にできることは限られていますが、今後も未永く活動を続けていくつもりですので、温かく見守っていただければと思います。asteの活動に関心をもちたい方は、ぜひご連絡ください! (aste代表 田中志歩)

問合せ先

E-mail [kagawahalalisi@gmail.com](mailto:kagawahalalisi@gmail.com)



日本語クラスのみならず



クミの村を訪問しました



かがわ国際フェスタでのクラフト品の販売



代表の田中さん